☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆ 輝く地域の星となれ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

報道で見る氷上西高　２０１８

丹波新聞　平成３０年１１月４日（日）

選挙学び 一票投じる

氷上西高　選管が出前授業

氷上西高校でこのほど、選挙の意義や重要性を学ぶ出前授業が行われた。丹波市選挙管理委員会の企画。3年生30人が選挙制度について理解を深めたほか、投票の仕方なども確認し、模擬投票も行った。

同委員会書記の西田浩紀さんが講師を務めた。西田さんは選挙について、「選挙がなかったら、時の権力者が代表者になり続けるなど、自分たちの都合の良い政治になってしまう」などと説明。選挙制度の歴史に触れながら、「投票は国民の重要な権利で、私たちが政治に参加できる一番身近で大切なチャンス」と語りかけた。

このあと、同校の給食調理責任者を選挙で選ぶという想定で、模擬投票を行った。3人の候補者が立候補しているとし、「地元の食材を使う」「給食費を抑える」「栄養バランスを整える」など、それぞれの〝公約〟を確認。用紙に候補者名を書き、投票箱に投票した。

生徒の芦田成君は「選挙について学ぶことが多く、投票に行かないといけないと思った」と話していた。

投票箱に一票を投じる生徒＝氷上西高校で